



本成寺 節分鬼おどり (三条市)

目次

- 会長挨拶 - 新年のご挨拶 -
- 日事連報告
- 支部活動報告
- 「設計カススキルアップセミナー」実施報告
- 「建築士事務所キャンペーン」実施報告
- にじり口 (コラム)
- お知らせ
 - ・ 会長の動向・事務局ダイアリー
 - ・ 新入会員のご紹介
- あとがき



一般社団法人 新潟県建築士事務所協会

〒951-8131 新潟市中央区白山浦1丁目614番地 白山ビル6F
TEL (025)265-4748 FAX (025)231-6553
URL <http://www.niaaf.or.jp/>
E-mail kjk1523@niaaf.or.jp

飛躍の年に向けて

会長 中村 優 晴

新年明けましておめでとうございます。
今年度は、オリンピックの東京誘致決定と金融緩和と継続が後押しとなり、建設業界も大きく飛躍の年となればと願っています。

- 今年度は、
- ①スキルアップセミナー」の継続
- ②地元金融機関提携による住宅ローン利率優遇制度

- ③県内全市町村への要望活動の実施
 - ④会員拡大
- 以上を重点事業として、引続き「県民並びに会員の利益」に軸足を置いて事業を進めて行きます。
本年も会員の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

■日事連報告（事務所法の関連）

今年度、日事連重要事業に「事務所法」の創設があります。この度、日本建築士事務所協会連合会（日事連）、日本建築士会連合会（士会連）、日本建築家協会（JIA）の3会で意見がまとまり国土交通省に共同提案を行いました。協同提案の主なポイントは次のとおりです。

（日事連報告から抜粋）

- ①日事連の提案事項のうち、「無登録業務の禁止の実効化」「書面による業務契約の締結の義務化」及び「契約当事者の責務の明確化」は設計・工事監理の業の確立のための要の事項であり、三会一致で共同提案事項となったこと。
- ②日事連の提案事項である、「発注者の不当な要求の禁止」と「不当な低価格報酬の禁止」については、他の2会は主旨を理解するものの、法律になじまないとしてその賛同が得られず、代わりに「契約当事者の責務の明確化」として、法令順守、良質な建築物、適正な対価による契約を努力義務としたこと。

今後は、自民党国会議員で勉強会を立上げ今年中の成案を目指しています。我々の業の地位と質を高める「歴史的な法」の成案が望まれます。

（会長 中村優晴）

■支部活動報告

下越支部

平成25年11月8日(金)～9日(土)正会員13名、賛助会員9名 計22名で長野県軽井沢の建物を巡る、1泊2日の研修旅行を行いました。

11月8日は旧三笠ホテル、聖パウロ教会の2施設、翌9日は内村鑑三記念堂、ペイネ美術館、睡鳩荘（すいきゅう荘）、脇田美術館の4施設、二日間で計6施設を見学してきました。

中でも内村鑑三記念堂は、石とガラスの異なるアーチが重なる複雑な構造体と、光・水・緑を建物内部に取り込んだ神秘的な教会で、その厳粛な佇まいは強く印象に残りました。また、ペイネ美術館と睡鳩荘の案内人による建築の歴史的な解説を通して当時の建築家の情熱など軽井沢の歴史の一端を感じることができました。

天候にも恵まれ、晩秋の軽井沢の景色も堪能することができた有意義な研修旅行でした。 （事業委員長 丸山健一）



中越支部

平成25年12月5日(木)～6日(金)と中越支部の研修忘年会を開催しました。

研修会21名、忘年会30名の参加がありました。

研修先は長岡市和島地域にある「はちすば通り」と「長岡市立和島小学校」を見学しました。

最初の研修先のはちすば通りは、良寛が晩年身を寄せた木村家から良寛の里までの全長1キロ程度の道です。中でも隆泉寺には良寛の墓碑があり、命日が1月6日と刻まれています。

実は私の誕生日も1月6日だったので、生まれ変わりなどと冷やかされる一幕がありました。

次の研修先の和島小学校ではまず、玄関先に良寛さんをモチーフにしたモニュメントがあり、建物の構造はRC造と木造の混構造なのですが、越後杉をふんだんに使用している為、木造の印象が非常に強い建物でした。全体的にやわらかい感じと開放感があり、通常の学校のイメージとはかけ離れた建物でした。

忘年会ではビンゴ大会等で盛り上がり、皆さん交流を深めておられました。

非常に有意義な研修と楽しい忘年会でした。携わっていただいた皆様へ感謝致します。 （事業委員 清水泰介）



上越支部

上越支部の正会員構成は、専業事務所80%、その他兼業事務所20%です。賛助会員については施工関係事業所90%、メーカー事業所10%です。

ここ1～2年において正会員及び賛助会員の数は少しずつではありますが増加しています。

今後は、納涼会・研修旅行・ゴルフ以外にも身近で役に立つ企画をより一層支部活動に力を入れたいと考えています。

正会員の方々にもメリットのある企画で出席率を高め、賛助会員の方々との交流を深め、更に支部を盛り上げていきたいと考えます。

（上越支部長 齊藤 博）

■「設計カススキルアップセミナー」実施報告

建築士の技術向上を目的としたCPD研修会「設計カススキルアップセミナー」を今年度も開催しています。みなさんの事務所の実務者から参加していただき、技術のレベルアップに役立てていただきたいと思います。講座内容は年間2クール/1クール5講義、毎月1回の講座です。時間は午後6時半から午後8時半までの2時間で、CPDを毎回2単位取得できます。会員以外の方や行政関係の方も参加できるセミナーで、現在新潟会場35名、長岡会場24名が参加しています。今回は大学の出前講座もあり熱の入った講義が続いています。なお、長岡会場は中越支部が中心となって開催しています。



来年度も、その時々ニーズを取り入れた内容の開催を計画しますので、積極的な参加をお待ちしています。

(業務・技術委員長 江部健二)

■「建築士事務所キャンペーン」実施報告

昨年8月31日(土)~9月1日(日)開催の新潟日報『住まいのリフォームフェア2013秋(新潟会場)』に、新潟県建築士事務所協会のキャンペーンとして参加し活動を行ないました。



今年のテーマは『信頼のあかし建築士事務所協会』で一般消費者に対する事務所協会のPRや建築設計・工事監理・耐震診断の重要性の周知などで、8月末の土・日に1万人を超える市民に接しながら事務所協会の広報キャンペーンを行ないました。

今年は集客効果を高めるために、にいがた住宅センターや市役所などと同じ一角に集まり『住まいの相談横丁』を開催し盛り上がりました。

事務所協会のコーナーではチラシを配りながら、又優秀作品の展示を行いながら無料相談窓口を開催し市民を相手に様々な問題で悩んでいる方々の相談に応じました。

その結果、相談件数は36件と過去最多で事務所協会の委員たちが対応し多くの市民の問題解決に一役買う事ができました。建築士事務所協会の信頼が一段と増したと思われるキャンペーン事業でした。

(広報・組織委員長 羽二生道夫)



にじりぐち
聞 □

正・賛助会員の皆様のフリーコーナーです。
 なんでも奮ってご投稿をお願い致します。

下越支部

「初心にかえる」

石渡建築設計事務所 石渡光輔



昨年「日事連」のある号に、学生時代のゼミの恩師の記事が掲載されており、とても懐かしく思うと共に思いがけすこれまでを少し振り返ることとなりました。

この数年は年を追うごとに時間の経過が早く感じ1年があつと云う間に過ぎてしまっていますが、これまでの間多くの方々に教わりお世話になって今までやってこられたとしみじみ感じます。

また今現在においても周りの先輩方を始め多くの方に教えていただいたり、気にかけていただいたり「いただき」ばかりな気がします。

ある方に、「先輩方がして下さった事は自分の後輩にしていかなければならない」と聞いた事があり、いずれ自分に後輩ができた時に何かをつないでいける様、より精進して一人前になっていかなければと初心に帰る思いです。

日ごろ業務などに追われ、なかなか機会がありませんが、少しこれまでを振り返る良いきっかけとなりました。

中越支部

「地元木材利用促進への関する取り組み」

(有)柳瀬建築設計事務所 柳瀬 匠



「公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律」(平成22年法律第36号)が成立し、平成22年5月26日公布され、同年10月1日施行されました。それに伴い国が率先して木材利用に取り組むとともに地方自治体や民間事業者へ木材全体の需要を拡大させるねらいがあるようです。私の地元は里山や山林を活かした林業の再生を計り、地元木質資源の有効活用や新たな雇用の創出、森林の権利関係の調整や森林に関わる様々な分野の人材育成と確保により地元産木材の有効活用を目指す取り組みが始まっています。自分も地元で緑の分権改革プロジェクトなる委員の一人として参加しており、森林組合、土木組合、製材組合、建築組合、卸売り問屋等関係する方々と地元材の現状、次世代への引き継ぎなど過去の反省、現状打破、将来への展望等を検証及び模索している所です。自分の分野で貢献出来る所から少しずつだと思いますが、公共施設、住宅に地元材を取り入れていければと思っています。

上越支部

「キス釣りをはじめて・・・」

藤村ヒューム管(株)上越営業所 石原 敬



この様な機会を与えて戴き改めて自分自身を振り返ると私生活の中では非常に物事を継続する事が出来なく、優柔不断な一面が目立つところで、3年間程続いていたジョギングが途切れて5年。今では体重計に乗る事が怖いくらいです。その様な私ですが唯一続いている事があり、それが「釣り」です。

以前、工場生産ラインの仕事をした事があり、良くも悪くも勤務時間が決まっていた為、時間をもてあまして、同僚の影響もあり投げ釣り(キス釣り)を始めました。釣果よりも暇つぶしが目的ではありましたが、想像以上に手応えが良くのめり込む事となり、今では季節や対象魚に合わせた方法で色々な釣りを楽しんでいます。海に通う内に顔見知りも増え情報交換したり釣れない時には世間話をしたり交流も増え、一層楽しく休日の朝を過しております。時に仕事でお会いする人の中でも「実は釣り好きです」という人も意外に多く、また最近では流行りの「釣りガール」が増え防波堤も華やかになりました。年齢や性別を問わない万人の趣味・スポーツになった「釣り」をこれからも楽しみたいと思います。

お知らせ

●会長の動向●

9月28日(土)	県議会議員 星野いさお 35周年記念祝賀会
10月 3日(木)	(一社)新潟県設備設計事務所協会設立25周年記念式典・祝賀会
10月 4日(金)	参議院議員 中原ハ一君を励ます会
11月 8日(金)	渋谷周策氏 国土交通大臣表彰受賞祝賀会
11月11日(月)	関プロ協議会 会長会議
11月22日(金)	新潟市建築設計協同組合創立30周年記念式典・祝賀会
12月 5日(木)	全国会長会議
12月 6日(金)	自民党建築設計議員連盟の総会
12月10日(火)	第135回関東甲信越ブロック協議会
H26 1月16日(木)	第22回「建築作品・新潟県賞」審査会
2月 3日(月)	(一社)新潟県設備設計事務所協会 新春賀詞交歓会
2月 3日(月)	新潟県建築士事務所協会 下越支部 新年懇親会
2月19日(水)	第136回関東甲信越ブロック協議会

●事務局ダイアリー●

9月19日(木)	被災建築物応急危険度判定協議会 (H25 第1回)
10月25日(金)	建築士事務所の管理研修会
11月15日(金)	「実務者のための工事監理ガイドラインの手引き」の解説講習会
11月29日(金)	第2回理事会
12月13日(金)	「建築物の耐震改修の促進に関する法律の改正に伴う相談窓口の設置に関する説明会」
12月17日(火)	新潟建築卒業設計展2014 事業説明会
H26 1月6日(月)	賀詞交歓会
1月20日(月)	住宅リフォーム相談窓口担当者等講習会

「設計カススキルアップセミナー」の実施

- ・新潟会場：新潟ユニソンプラザ 第2クール
 - 第1回 11月12日(火) 終了
 - 第2回 12月17日(火) 終了
 - 第3回 1月21日(火) 終了
 - 第4回 2月18日(火)
 - 第5回 3月4日(火)
- ・長岡会場：フェニックス大手イースト 第2クール
 - 第1回 11月14日(木) 終了
 - 第2回 12月19日(木) 終了
 - 第3回 1月23日(木) 終了
 - 第4回 2月20日(木)
 - 第5回 3月6日(木)

「平成26年度通常総会」の予定

5月14日(水) ANAクラウンプラザ ホテル新潟

●当協会は建築士会CPD制度に加入しています。
当協会主催の研修会や協会本部、支部活動が加点される場合があります。

●新規加入会員の入会金の取り扱いについて
入会金減額措置について昨年と同様に入会金1万円とする。

未加入の事務(業)所がありましたら、勧誘くださいますとともに、地元支部長にご一報ください。

●新入会員のご紹介●

平成25年9月～1月末日までの入会員をお知らせ致します。

正 会 員

事務所名	開設者	住 所	TEL	FAX
エヌシーイー(株) 一級建築士事務所	大 平 豊	〒950-0964 新潟市中央区網川原1-4-11	025-285-8540	025-285-3531
英 ビ ル ド	鈴 木 秀 典	〒956-0862 新潟市秋葉区新町1-10-3-101	0250-47-8315	0250-47-8316

賛 助 会 員

事業所名	代表者	住 所	TEL	FAX
(有) 暖 冬 舎	浅 川 澄 吉	〒950-0841 新潟市東区中野山1-7-1	025-384-4235	025-384-4236
一般財団法人 いがた住宅センター	米 山 廣 夫	〒950-0965 新潟市中央区新光町15-2 (公社総合ビル7F)	025-283-0851	025-283-1148
(株)LIXIL 北関東支社 新潟支店 上越営業所	原 英 樹	〒943-0803 上越市春日野1-3-6	025-526-1103	025-526-1220

1月末日の協会員数 正会員324名 賛助会員171名

あとがき

「えちご一会」の発行は夏号と冬号の2回のみ。今回は2014・冬 VOL.17。編集委員4名と事務局で、限られたスペースの中で、挨拶～研修～にじり口～お知らせ～人事関係と盛り沢山の情報を皆様へ届けています。

また、今年度は過去一年間に新規登録した事務所への会員勧誘案内のPRに、この「えちご一会」を活用しており、非常に役に立っていると確信しています。

これからも「えちご一会」がVOL.20...30と続き事務所協会の必要性がアピールできれば幸いです。
(村田 建志)

えちご一会 2014・冬 VOL.17

発行：平成26年2月
発行所：(一社)新潟県建築士事務所協会
会長 中村 優晴
編集：編集委員
羽二生 道夫、大江 利通
村田 建志、金子 元
事務局
表紙写真/(株)新潟県観光協会 提供